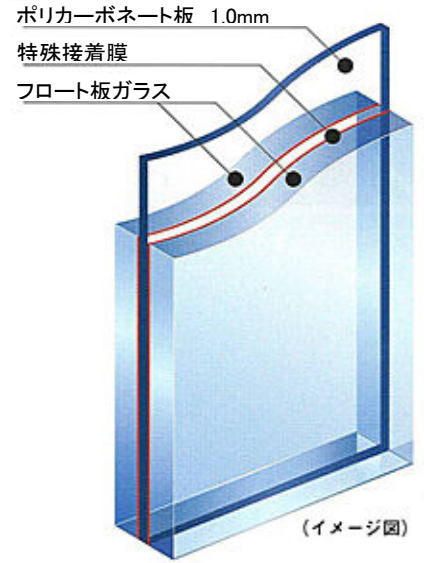


# P o w e r f u l G l a s s

パワフルガラスは耐貫通性を強化した防犯に考慮した合わせガラスです。硝子と耐衝撃性に優れたポリカーボネート板を特殊な透明接着膜で複合化したものです。安心で、安全に暮らすための防犯対策にお役立てください。



## 特長

- 防犯性** 貫通までに時間がかかり、大きな防犯効果を発揮します。
- 施工性** 従来のサッシにはまる厚みで手軽に交換可能です。
- 耐候性** 紫外線をカットする特殊接着膜でパワフルガラスの変色・物性の劣化を防ぎます。
- 耐熱性・耐寒性** -30℃～100℃の試験でもパワフルガラスの外観の変化はありませんでした。
- 遮音性** 人間が感じる音の領域(周波数)の遮音性能に優れています。

## 用途

- 住宅用防犯窓ガラス
- 貴金属類 各種ショーケース
- 工作機械窓

## 製品

品種	構成	呼び厚み	サイズ
パワフルガラス	ガラス3mm+PC1mm+ガラス3mm	7.5mm	1000×2000

※ご希望サイズにカットできます。※PC:ポリカーボネート板  
※上記以外の構成についてはご相談ください。

## 打ち破りを想定した連続落球試験

### ● 試験条件

試験方法	欧州規格 EN356:1999
衝撃体	直径 : 100mm 重さ : 約4.11kg の鋼球
落下方法	中心付近に 一辺130mmの 正三角形の頂点に 鋼球を落下させる
試験体大きさ	900mm×1100mm



### ● 性能ランク

分類	鋼球落下高さ(m)	加撃回数	1回	2回	3回
P3A	6.0	正三角形各頂点に1回ずつ計3回	○	○	○

(試験場:財団法人 建材試験センター)

### ● 結果

6mの高さから連続3回落球させても貫通は見られず、合格しました。

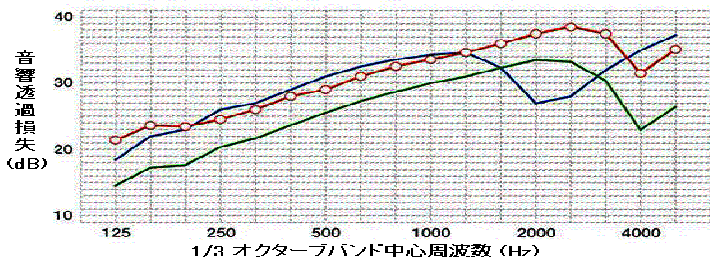
### ● 備考

CPマークを取得しています。



## 音響透過損失試験

試験方法は、「JIS A 1416実験室における建材部材の空気音遮断性能の測定方法」に準じて行いました。



音響透過損失(dB)	-	21.6	23.7	23.6	24.7	26.0	28.1	29.1	31.0
中心周波数 (Hz)	100	125	160	200	250	315	400	500	630
	32.3	33.4	34.7	36.1	37.3	38.7	37.4	31.7	35.2
	800	1000	1250	1600	2000	2500	3150	4000	5000

測定結果は2箇所音源位置の算術平均値  
測定・・・財団法人 小林理学研究所

## ご注意

- パワフルガラスは、貫通を完全に防げるものではありませんので、サッシ・補助鍵・セキュリティシステムの併用をおすすめ
- パワフルガラスは1枚のガラスに比べ、重量が増します。サッシの選定にご注意ください。
- シール材については指定のものをご使用下さい。

-製造元-

松田硝子工業株式会社

埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田1047

tel:048-798-1511

<http://www.mgi-matsuda.co.jp>

**MGI**  
Matsuda Glass Industry